

(トラック①)

(右・遠)

ふう〜、だりい…

汗でタンクトップぐっしょぐしょ〜

(先輩を発見嬉しそうに)

あ、先輩、

お疲れさまーっす。

(中・中・気楽)

だいぶ涼しくなって、

きたっつっても、

現場はまだまだ、

ムレムレの蒸し焼きサウナっすよねー。

もういっそ、

「タンクトップ脱いでスッポンポンで

資材運びしたほうが、涼しいんじゃないかね？」って思っちゃいますよ。

(中・中・軽い挑発)

いっすよねー先輩は…

現場監督っつー

オフィスワークのお偉いポジションで

ちょーっと現場見て回って、

そのあとクーラー効いた事務所で

コーヒー飲みながら

図面とにらめっことか…

マジうらやまなんすけど〜

(中・近・にやにや笑い)

えっ？今日の自分の調子？

ふふっ、ヤバいっすよ。

ガチ目に課長にブチギレられて、
腹パン3発と張り手ビンタ、
ドゴツて食らいました。

でも、

ぜーんぜん痛くなかったっすけどねー。

だって自分、

バカで鈍感な中卒肉体労働っスからー。
そういうの慣れっこですよ

(中・中)

いや、でも何が原因だったんすかねー。
あの課長のブチギレって。

昨日、打設(だせつ)したばっかの

コンクリに、綺麗に一直線で

足跡つけちゃったの怒ってたんすかね？

あの足跡、

自分では結構うまく歩けたと思うんすけどー

(中・中・雑談ノリ)

それとも電動ハンマーで

「間違った配管ぶち込抜いた」やつとか…。

あ、それか！

フォークリフトで材料棚に

ガッシャーーンて突っ込んで、

現場の工期三日遅らせたやつとか。

あれっすかねー。

どれっすかねー。

（中・中・無邪気）

ん？

いつの話かって？

そりゃ

今さっきスヨ

全部今から…2時間以内の出来事スよ

てか

それより前の失敗なんて

覚えてるわけじゃないじゃないですか

中卒の自分を

ナメないでくださいよ

せーんぱい。

（中・近）

って、何してるんすか先輩。

両膝ついて頭抱えて…

工期が、予算が…って、

また、ここで三日目の

泊まり込み突入なんすか？

（やや近・怯え混じり）

うお…こわ

ちょ、

ちよつと待っててくださいよ。

床に拳ドンツて叩いて大声出すの、

マジでこえーっすから。

（中・中・軽く笑いながら）

大丈夫っすよ先輩。

死ななきゃかすり傷っすから、ほんとと問題ゼロっすよ？

(中・近・ビクツとしながら)

ああ、

やめてくださいよ…

なんでそんな殺意MAXみたいな目で
こっち見てくるんすか？

そういうの、怖いんで。

無理すよ

(中・中)

もしかして、

まーた自分、

なんかやっちゃいました？

昔から空気読むの苦手っていうか、

はは…中卒の脳タリンなんで、
すいませーん。

(やや近・無邪気に)
えっと…

じゃーあ、先輩…

おっぱい揉みますか？

何って

…だからおっぱいっすよ、おっぱい。

(中・中・説明するように)

自分、ミスしたときは

おっぱい揉ませると許して貰えるって
前の現場のおっさんたちから
教えてもらったんすよねー。

若い女がミスしたら、

おっぱい差し出すの当たり前だーって。

（中・近・誘惑めいた声）

先輩も…おっぱい揉んだら

許してくれますよね？

ほーら、

のカップのパイオツ…

ゆきゆきー♪

ね？

めっちゃ柔らかいっすよ？

先輩の大きい手で

ぎゅーって揉みやすい形してるんで。

（中・近・からかい気味）

先輩、何日も徹夜してるから

しばらく女、抱いてないっしょ？

おっぱい揉みたいんじゃないですか？

ふふっ。

いつも自分の

タンクトップの

パイオツちらちら見てましたもんね。

気付いてないと

思ってたんすか？

（中・密着・胸をぐいっと寄せる仕草）

ほーら先輩、

揉みたきや揉んでいいんすよ？

新人の自分が、おっぱい揉ませるなんて
当たり前なんすから。

サービス精神はあるんで、
どうぞ、どうぞ。

(中・近・ビクッ)

あっ、

ちょ…先輩、がつつきすぎっす！

(中・近・息が跳ねる)

タンクトップずり上げて、

生のパイオツむき出しにして、

両手で好き勝手にわしづかみにして…

そんな急に強く引っ張ったら…

感じちゃうじゃないっすか！

(中・近・小さく喘ぎ)

あん♡

乳首…引っ張るの、反則でしょ…

(復唱する感じで)

この脳タリンのエロバカ女が、

体だけはスケベに育ちやがって…って、

そんな言い方しながら、

(やや近・息混じりの笑い)

めっちゃ、

パイオツ揉んでくるじゃないっすか…

はは…力強いっすよ先輩…。

(中・近・視線を落としながら)

っていつか先輩…

ちんぽ…めつつちゃ立ってますね。

やっぱ溜まってるんすか？

(やや左・近・胸を揉まれながら息が揺れる)
ああ…先輩、

夢中でおっぱい触りながら…

ヤラセろ、ヤラセろって、

ガチガチちゃんぽ、

太ももにこすりつけてくんの…

ダメじゃないっすかぁ。

今日、

危ない日なんすよ？

おまんこは完全Zのっす。

どうしてもやりたいなら…

今度

“安全な日”にしてあげますからね、先輩。

(中・近・胸を寄せたまま見上げる)

じゃーあ今日は…

手がいいっすか？

それとも口？

自分がおちんぽヌキヌキして…

ぜーんぶ

”ぴゅっぴゅ”搾り取ってあげますから。

(中・近・自嘲気味の明るさ)

え、

なんでそんなことするのかって？

ふふーん

…自分みたいなバカ女は、

こういうHなサービスしないと

相手してもらえないんすよ。

中卒まんこは身体で愛想振りまくしかないんで。

昔からちんぼの面倒見るのだけは得意なんす…

学生の頃なんて、ふふーん、

あだ名“便器ちゃん”っすよ？

中卒なんすけど…

クラスの童貞、

ぜーんぶ食べてきたっす。

ほんと、

ザコ童貞まんこ狩りまくりでしたねー。

(中・近・視線を先輩の股間へ落とす)

あー、ちんぼ…今ピクつてした。

ふふっ、

興奮してるんすね？

かわいいっすよ先輩。

(中・近・しゃがみ込みながら)

ほーら、

まずはズボンとパンツ…

脱がしてあげますから、

おとなしくしててくださいね？

よいしょ

…はい、ぬぎぬぎ…。

(やや下・近・ちんぼを覗き込む声)

ああー…ちんぼ…

デカイじゃないっすか先輩。

ちょい皮被りですけど…

ふふーん、

課長の粗チンよりぜんっぜんデカイし、若いし、元気っすよ？

え？課長と

ヤツたことあるのかって？

ん？

当たり前じゃないっすかー。

バイト採用された初日に、

課長におまんこ貸しましたよ？ふふっ。

ちゃんとゴムありでしたけど…

あのオッサン、

早漏気味で、

ちょーっとまんこ締めて、

ケツマンパコパコって振ってやったら、

一分以内に射精してくれました。

ひひ、

あの歳で早漏とか…

マジでクソダサいっすよねえ。

(中・近)

あ、なに？

ちんぼの先っぽヒクヒクさせて…

“俺にもやらせろ”

って言ってるんすか？

無茶言わないでくださいよお。

今日はダメな日なんで…

おまんこは、完全にお預けっす。

(やや近・誘惑的な声)

じゃーあ、ふふーん…

このガチガチちんぽ…

口でヌキヌキさせてもらいますね？

たーっぷりムラムラ溜め込んだ
イライラドスケベちんぽを…

ふふーん、

エロしゃぶりで

ぜーんぶお掃除してあげますから。

(左・密着 ささやき)

気持ちよくしてあげますからね、先輩？

(中・密着・舐め音多めのト書き追加)

ほーら、まずは先輩の、

ガチ勃起ちんぽの裏筋を、

ナーメナメ

…ふふーん。

(ゆっくりフェラ 8秒)

(フェラこまで)

(復唱する感じで)

なんすかー？

「ちんぽ、

とろけるみたいだー」って言って、

めっちゃ気持ちよきそうじゃないっすか。

自分の、ふふーん、

千本以上しゃぶって鍛え上げた

エロフェラテクニックで、

もうメロメロっすか？

え、なんすか？

頭悪いくせに、

しゃぶり方ばっか上手くなりやがって、

エロガキだのなんだのって…

そんなこと言いながら、

（中：密着・急に押し込まれる）
やあ…

ちんぽ、勝手に口の中に入れてくんの、
ダメなんすよ？

（フェラ開始）

ああ…デッカい…

先輩のデカちんぽ、

口の中にずぼって入ってきて…

ああ、口人中…ズリズリ、ズリズリ…

腰まで動かしてきて、

自分の口まんこ、

ガチでレイプしてるじゃないすか。

（フェラ 5秒）

ああ、デカいちんぽ…

さらにデカくなって、

亀頭パンパンに膨れて…

自分の口まんこの奥…

勝手にズリ付けてる…やば…

（抑え込まれた息）

何日も徹夜して、

イライラ金玉グツグツに煮詰めて…

ガチガチ勃起で、

精子びゅっびゅ準備してんの、分かるんすよ…。

自分の口まんこの、

どこで射精したら一番気持ちいいか…

ちんぽで品定めしてる感じ、伝わってくるし。

オホ、オホっ…ダメ…

そんな風にデカいちんぽ、

口まんこの奥にねじ込まれたら…

（フェラ 3秒）

おお…ちんぼデカすぎて…
ほんとに飲み込めないって…

喉奥、ああん…
先っぽでズリズリされて…

喉の一番奥で
犯されてる感じになってるっす…

(やや上から覗き込まれる)
デカくてユサユサ揺れる
パイオツ見られながら…

自分、白目向きそうなエロ顔で
口穴の奥にちんぼズリ付けられて…

エロいちんぼしゃぶりビッチ顔になってるの
丸見えス…

んふおお
(フェラ 5秒)

あん♡
頭押さえつけられて、
腰へコヘコ振られながら、
口まんこ、めちゃくちゃレイプされてる…

ああ…ちんぼピクピク痙攣して…
イキそうなの分かる…

裏筋が…
自分の“口まんこが一番深いところ”に
ゴシッて当たって…

全部飲み、全部飲み…
ちんぼでめっちゃ命令してきてる…

ああ、

口まんこ…ぎゅーって締まって…

このイライラ怒張した

先輩のスケベおちんぼ精子…

ぜんぶごっくんするから…

もう、

出していっすよ…？

ほーら、

ほーら、

（激しいフェラ 8秒）

ヤバ、ヤバ…

金玉上がって、

竿に精子集めてる…

今から気持ちよく、

どっぴゅん、

どっぴゅん

口まんこに

射精する準備してるの分かる…

おちんぼ…

自分の口まんこ汚そうしてるの

伝わってくる…

ほーら…

ドスケベちんぽおしやぶり顔になって…

根元から先っぽまで、

ちゅーちゅー吸いつきながら、

射精に備えてる自分…

全部、

胃袋に中出ししていいっすよ？

出してください…。

（「出しちゃえ」連呼フェラ 8秒）

（中・近・喉奥に押し込まれた瞬間の息）

出る、出る、出るっ…！

おちんぼ金玉から、

自分の喉奥まんこへ、

ザーメン——発射っ！

（精子飲むフェラ 5秒）

（フェラここまで）

おおゝ

…出てる、出てる、出てる…

金玉ビクンビクン痙攣して、

自分の口まんこに向かって、

ザーメン思いつきり

吐き捨ててくる…

おちんぼ精子、

全部まとめて

どばどば出ちゃってるっす。

（精子をなめる）

ああゝ

…ザーメンお掃除…ああゝ…

白い半ゲル状のザーメン、

ゼーんぶ喉奥から胃袋に

とろっと流れ込んでいくの感じながら…

お疲れちんぼを、

舌の先っぽでレロレロ…

ぬちゅ、れろ…ってしながら
お掃除フェラ、してるっすよ…。

(精子舐める感じのフェラ 5秒)

(ナメナメフェラ開始)

ああ

…ちんぼ美味しい…ちんぼ、おいしい…
ヤッバ…ちんぼ、ほんとにめっちゃ美味いっす…。

(ナメナメフェラ開始終了)

(中・近・とろけ声、舌の余韻混じり)

ああ…何すか先輩…

なんで頭、

なでなでしてくるんすか…？

男って

…ちんぼのイライラ収まると…

みーんな急に優しくなるんすよね、ふふっ。

(中・近・自慢げに甘噛み)

自分の口まんこ…

そんなに気持ちよかったんすかあ？…ふふっ。

(囁き気味の挑発)

今度は

“まんこ使わせろよ”って…

もう、

そんなの当たり前じゃないっすか。

先輩のおちんぼなら…

いつでも、

おまんこ準備できてるっすよ？

(中・近・甘く誘う)

今度はちゃんと、おまんこで…

おちんぼ”ずっぱずっぱ”

出し入れしてあげますから…

そのときまで、

楽しみに待っててくださいですよ？先輩？

(近・素直で依存混じりの声)

だって自分、

この現場のオナホ係ですから…

ちゃんど全部…

先輩のザーメン…

きっちり抜いてあげますから。

(中・近・笑い混じりで明るく)

一緒に頑張りましょうね、先輩？

(気合を入れる感じで)

先輩のちんぼの面倒見るの…

自分の仕事ですから！

(トラック②)

(中・中)

いやー、参ったつすよ先輩。

斎藤さん。ええ、そうっす、その人。

(やや前かがみ・気だるそうに)

あの昔から現場に居座ってる、

“筋肉で全部解決しようとする昭和の化石マッチョ”なんすけどね。

自分がミスばかりするのは

気合いが足りねえからだーって言われてゝ

あの人、マジでやばいんすよ？

（ゆっくり股間を指さす動作）

現場で、

こーんなデッカいバイブ、

おまんこにズボツて突っ込んできて

そのまま

ウィンウィン蛇行（だこう）させながら
作業しろって言われて。

今日、自分――

ガチでデカバイブ挿入したまんま、
作業させられてきたんすよー？

（少し笑い混じり）

え？

ミスしなかったかって？

いやゝ

“しまくった”に決まってるじゃないすか。

だってアレですよ？

“ちょっと気合い入れれば治る”とか言ってるくせに、
入れてきたの、

あの人の拳より太い、

15センチ級の“ふとバイブ”っすよ？

そこら辺の粗チンみたいな

細いバイブじゃなくて、

しっかり太くて、重量感あつて、

先っぽイボイボのやつ。

（中・近）

それ、おまんこに

グッ、ズブツて入れられたまんま

ウィンウィン動かされて、

作業なんてできるわけじゃないじゃないっすか

はーん、

もうミスしませんでしたよ。

むしろ

“させるために入れたんじゃない？”
ってレベルでした。

(腰をくねらせながら・エロい声で)
でもおまんこ、

ガチ濡れしちゃって…っすよ。

あのデカイバイブの先っぽが、
自分の子宮の入り口に

コンッて当たって、

そこから振動が、

キュンキュン、キュンキュン

って奥まで響いてきて。

しかもイボイボ付きなんで、

おまんこの“いっちゃん弱いトコ”に

ゴリッゴリ、

ヌリヌリこすりつけられて、

もうマン汁、びっしょびしょ。

(中・中・身を震わせながら)

途中から、

股間押さえてついても

止まらないくらい、

スケベ声、勝手に漏れちゃって。

ああっ…ああっ…って、

現場中に聞こえるくらい

ガチのエロ声、めっちゃ出ちゃいましたよ。

（中・近）

腰引いて、

なんとかおまんこイかないように
踏ん張ってみたんすけど――

（腰を震わせながら）

自分、

まんこ“クソよわビッチ”なんで、
ちよつと振動強められたら
すぐ絶頂キメちゃって。

スケベな声、

あはっ、あっ、あぁっつて、
現場じゆうに響き渡って
逝ってたの
めーっちゃバレバレでしたよ？

今日だけで55の回は

普通にイっちゃったんじゃないっすかね。

子宮、

キュンキュン鳴きっぱなしでしたもん。

（中・中・苦笑交じりに）

途中で、

そんなエロい声ばっかしてる

“ザコまんこ”は

オナニーでもしてろって言われて、

（股をゆっくり開くジェスチャー）

現場で股間丸出し、ガニ股で、

おまんこおっぴろげて、

デカバイブでオナっちゃんしました、ふふーん。

（やや左・近）

ええ

そりゃあ見ますよね、男なら。

現場で女がガニ股になって、

デッカいおバイブ突っ込んで

オホオホ言いながら腰ガクガクさせてるんすよ？

絶対目、

離せないっすよね。

みーんな、

ちんぽガチガチ勃起してて、

作業に集中してないの、

もう一発で丸わかりでした。

多分、全員、

自分のこと

“犯したくてしゃーない”状態でしたよ。

でも、

あの怖い昭和親父の目があったから、

みんな我慢して悶々して、

ちんぽイライラしてましたけど。

（中・中・軽く肩すくめ）

ふふーん、

絶対この後、

自分…

オナホ役として

“ちんぽ抜き係”やらされるんだろうなーって
分かってました。

(中・近)

え？

そのバイブ、

今どこにあるかって？

(左・密着 ささやき)

ふふっ、まーだこの中っすよ？

(股間を軽く押さえながら)

おまんこの奥に、

ずっと太いバイブ入ったまんま。

歩きたびに、

ぐりっ、コリッって

イボイボが中で暴れてます。

(中・近)

えー、

「どんな風にオナったか見せろ」って。

ひひ

先輩も、

自分のオナニー見たいんすか？

別に、いいっすけど——

でも、

あんまり時間ないっすから、

ちんぽイライラしても

今日は“おまんこは使わせません”からね？

(ゆっくりツナギを下ろす動作)

ほーら、

ああん…

ツナギ下ろして…ふふっ。

(中・密着)

ノーパンのまま、

デカバイブ

ぶっ刺さってるおまんこ、

もう、丸見えになっちゃってますよ？

(中・近・ききやくように)

ほーら、

見てください。

朝からこのバイブにイカされまくって
びっしょびしょになってる、

ぐちゃぐちゃの

スケベなメスおまんこ――

ぜんぶ、

先輩に見せてあげますよ。

(中・近)

ああ、

ヤッバ…先輩

そのバイブ握られたら――

(バイブを出し入れされる)

んふおおお

ああっ、ズボツ、ズボツ、ズボズボツ…！

(腰を跳ねさせながら)

股間を

デッカいバイブでぐりぐり動かされてく

おまんこ、

完全にいじめられてるっす…。

（浅い吐息を重ねて）

ああ、先輩…

そんな風にバイブ、

おまんこに出し入れしたら…

それもう、

オナニーじゃないっすよ…

“これバイブ責め”じゃないっすか…。

（身体をのけぞらせながら）

（無声音喘ぎ 5秒）

んふお、んふお

ヤバ、ヤバ…

ほんと手加減してくださいっす…。

朝からおまんこ、

ずーっとイキまくってて、

中、キュウキュウの

ぼろぼろなんすから…。

そんな強い力で

バイブをズボツ、

ズボツて押し込んだら——

すぐ、イカされちゃう…っす…っす。

（激しい喘ぎ 5秒）

（中・密着）

先輩がパイオツ揉みながら、

デカバイブ、おまんこの穴に

ズボツ、ズボズボツ、ズボズボツ…！

力強く、乱暴に、

奥までグリグリ突っ込んできたら——

んんふおお

イ…く、イく、イく…っ！

(息を震わせながら)

すぐにチヨロいザコまんこイって、

絶頂キメちゃうんすよ…

おっ、おっ、おっ…っ！

(激しい喘ぎ、5秒)

いぐううううう！

(全身を震わせて)

んふお？

ふおおお？

ああっ、ヤバ…ああ…っ…っ
せ、先輩…ダメっすって…！

今もう、

まんこキyunキyun痙攣して、

完全にイっちゃってるのに…

そのままバイブをズボズボッて…

そんな続けられたら…無理っす…！

(苦しそうに蹲りながら)

自分、連続でイくと…

お、お漏らししちゃう癖あるんすから…

そんな風に、デカバイブで

おまんこレイプされ続けたら…

マジで…漏れる…っす…。

(かすれ声で)

やだ…やだあ…

また…

ああイクイク、

イクイク、イクイクッ…！

（激しい喘ぎ 5秒）

（バイブに押し開かれながら）

デッカいバイブ、

絶頂キメてヒクヒクしてるおまんこに
強制的にズボズボ入れられたら――

自分、またイっちゃう…っす…。

イク、イク、イクっ…！

おおっっっ、おおっっっ！

（喉を震わせて）

おまんこ、

ビクビク痙攣してイってるのに…

まだ…デカバイブ…

全然許してくれないっす…！

（涙混じりの声で）

こんなデカイバイブで

マンズボされてレイプされたら…

ほんとに

…ほんとに漏れちゃいますって…！

（逃げ腰になりながら）

ヤダ、ヤダ…！

イキたくない、イキたくないのに…！

これ以上イっちゃうと絶対…

おまんこから

…情けないびしょびしょお漏らしして…

(震え声)

小便女って言われて…

みんなに笑われちゃう…。

(泣きそうな息で)

ヤバイ…おまんこ…許してください…

もう、おまんこ…

デカバイブの出し入れ…やめてえ…っ！

いじめないで…おまんこ…

壊れちゃう…。

(ビクビク痙攣しながら)

ああイクイク、イクイク、イクイクッ…！

先輩のドйнаマンスボバイブ体操で、

おまんこキュンキュンイキしちゃう…っ。

いぐうううう！

絶頂お漏らし、イっく…っ…！

(中・近)

おおっ

ふおお

…おまんこビクビク痙攣しながら…

じょー…じょー…って…

失禁してると…

先輩に全部…見られてる…。

(太もも震えながら)

やっぱ…もう止まんない…

絶頂のたびにマン汁と小便まぎって
びしゃびしゃ垂れて…

先輩の前で、
ガチ小便きめてるゝ

(やや左・近)
やだ…

ああ、何すか…先輩…
その顔、こわ…

完全にスイッチ入ってるじゃないっすか…。

(中・近・ビクツと背を反らして)
今度はこのエロビッチまんこ
“ちんぽで遊んでやるからな”って…

そんな低い声で言わないでくださいよ…
ゾクツとして…

またイキそう…っす…。

(股を押さえてっつ)
ああっ…先輩っ…
おまんこに…

ああん…そのままバイブ、ゴリツ、ゴリツて
こすりつけないでくださいよ…

子宮のどこ直接えぐられて…
またすぐイっちゃうんすから…っ。

(中・中・身体を震わせながら)
もう…先輩のちんぽって、
絶対…ドのなんでしょうね。

ああゝ…そんな目で見られたら…
自分のまんこ…
“次はちんぽほしい”って勘違いして
キyunキyunしてきちゃっ…。

(左・密着 小声ささやき)
ねえ

今度、おまんこ…
ちゃんと使わせてあげますから…

(少し甘える声)
そのときは、こんな乱暴に
めちゃくちやしないでくださいよ？

でも…
まんこ…壊されちゃう…
壊されるのわかってるのに…

なんか
…期待しちゃってる自分が
いちばんヤバいんですけど…。

(トラック③)

(中・近)
なんすか？先輩。
わざわざ現場の仮眠室に、
自分のこと呼びつけて――

(肩をすくめ、少し笑いながら)
もう、
何させる気か丸わかりじゃないっすか？

お・ま・ん・こ
したかったんすよね？

寝る前に一発キメて、
この“ビッチおまんこ”で
ちんぽスッキリさせたかったんすよね？
ふふっ…顔に全部書いてありますよ。

（仮眠室に入った瞬間を思い出すように）
だって、自分が扉開けた瞬間から――

（視線を下にずらす）

ちんぽ○出しで、

ガチ勃起したの

見せつけてきてたじゃないっすか。

そんなに、ビッチおまんこで

ちんぽ抜きたかったんすかぁ？先輩。

（ベッド脇でしゃがむように）

ああ、これ…

“安全第一”ってでっかく書いてある、
現場の人間御用達コンドームじゃないっすか。

（中・近・吐息混じりの声）

これ、自分に渡してきたってことは…

今からこのガチ勃起ちんぽに跨って、

腰振って、

思いつき射精させろってことっすよね？

ふふっ、わかりやす過ぎス。

（腰に手を当てて）

まあ

別に、嫌いじゃないっすけど…

今日、現場で体バキバキなんで、

あんまり乱暴にしちゃダメっすよ？

自分、

まんこクソよわのチョロザコなんで…

先輩のちんぽでイカされまけると、

明日の仕事で、マジで歩けなくなるんすから。

（やや右・近）

ほーら先輩、寝つ転がって、
ちんぼの奉仕命令してきて…
怠惰すねゝ

まあ、いつも迷惑かけてる分
おまんこで、お返ししますよゝ

（ゆっくり指で触れる仕草）

ほーら

デカくてガチ勃起してる、
半皮被りのおちんぼ…

ほーら、

皮、めくってあげて…

そのままゴムつけてあげますね。

（中・密着）

ふふ…つけ方うまいっすか？

ひひ

当たり前じゃないっすかあ。

昔から

…レイプされそうになったら

“ちんぼにゴム付けて”、

まず子宮だけは、守ってきたんすよ。

（少しだけ声色が低くなる）

家庭環境も昔から荒れてて…

母親の恋人に、

ちょーっと使われてた時期あつて…

その時もこっやってゴム付けて、

妊娠だけはしないように守ってたんすよ？

ふふ

…そんな顔しないでください
氣にしませんから

(中・近)

ほら、先輩のちんぽにも
しっかりゴム付けてやりましたから――

(腰をゆっくり揺らす仕草)

このゴムに、

自分のまんこ上から降らして、
ちんぽ食べて、

腰振ってあげますね。

先輩は動かなくていいですよ？

自分が“全部やる”んで。

(やや左・密着)

ほーら…いつでもヌレヌレの
ヤリビッチおまんこ…
ツナギ脱いだら…

(ぱん、と股を開く動作)

おまんこ、

こんなにくっついてる。

先輩のちんぽ、

今からこのまんこで、
しーっかり…

出し入れしちゃいまーす。

(中・近・腰を落としながら)

ああ…ちんぽ…ああん…

ゆっくり…ゆーっくり…

おまんこに…入れてく…ふふっ…。

（中腰で先輩の上に跨り、腰を揺らす）
ほーら、

自分の腰振り…

マジで気持ちいいスから…

早漏射精だけは

しないでくださいね？

六つに割れたこの腹筋、
いい感じでしょ？

現場で鍛えまくった

フィジカルつよつよ女の

“締めりがいいビッチまんこ”

で射精するのは

そりゃ気持ちいいと思うんですけど

（指先で先輩の胸をなぞりながら）
…ひひっ。

早漏すぎると…

ちょーつと女は引いちゃうんで、

適度におちんぼ我慢してくださいね？

（ゆっくり腰を落として）

ほーら…ちんぼ…

まんこに——挿入っ…。

（中・近・息を呑む）

おお、ヤバ…何すかこれ…。

めっちゃちんぼの具合、

いいじゃないっすか…。

まんこ入れた瞬間、

自分の中卒まんこ、

マジでキュンッ、キュンッて喜んでる…。

(中腰姿勢・上下に揺れながら)
ほーら、中腰になって…

ちんぽ

…ズボズボッ、

ズボズボッ…

ぱーこ、

ぱーこ、

おほおお

ズボズボッ…

って出し入れしてあげると…

ヤッバ…ゴム越しなのに…

自分、孕んじやいそうっすよ…。

(腰の動きが少し速くなる)

こんな出来のいいちんぽで

自分の中卒まんこズボズボ使われたら…

それだけで

子宮キュンキュンしちゃって…

ザーメンで

孕みたくなつてきちゃいますって…。

(先輩の腰が浮き上がる)

おおっ？…ちよっ、何すか…？

ちんぽ、

下から突き上げないでくださいよ…。

(先輩の胸に手を置き押し返しながら)

先輩は寝てるだけでいいんすよ？

自分が腰使って、

気持ちよくさせて、射精させてあげますから…

デカいちんぽで、勝手に突き上げちゃダメっす…。

(先輩に腰掴まれてビクツと震える)
おっ……! やだ…

自分が腰振って
射精させるって言ってるのに…

デカちゃんぽ

…下からガンガン突き上げてきて…
腰、掴んで…!

(中・近・声が跳ねる)

「このクソビッチ…

中卒まんこ、舐けてやる…」って顔して…

ああっ…自分のまんこ…

めっちゃ、

いじめてくるじゃないっすか…。

(奥を突かれ背を反らす)

ちゃんぽ…ガチガチで熱くて…

ゴム越しなのに…

自分の一番弱くて恥ずかしいところ…

めっちゃ小突いてくる…っ。

(先輩に押さえつけられながら)

「この低能まんこ…脳タリン…

ミスばかりするくせに

体だけは良くて…

いつもちんぽイライラさせやがって…」ぽーん、

お仕置きしてやるって…。」

(中・近・震え声)

ああっ…デカいちゃんぽで

まんこ串刺しにされて…

自分…もう…まんこイっちゃいぞう…っ。

んふおおお

(セックスアドリブ 5秒)

(子宮の奥がひくつくような声)
ああゝ

こんな風にデカいちんぽで
まんこ深く貫かれたら…

子宮キュンキュンしちゃって…
頭ん中ハートマークになる…。

(お腹を撫でる動き)
ゴム付きなのに、
精子欲しくて…

おまんこ…子宮、勝手に下りてきて…
ちんぽにすり寄って…
ザーメンびゅーびゅー
中にぶちまけられたくなっちゃう…。

(先輩を見下ろし、息を荒げる)
ほら…現場で鍛えた

フィジカルつよつよおまんこ…
締め付けて…
ちんぽの精子、ねだってますよ…。

根元から先っぽまで…
まんこ肉でキュッツて締めて…

ほーら、出して、出して、出して…
ちんぽにお願いしてる…。

(腰を深く沈めて)
ほーら先輩…
自分みたいなオナホまんこに…

ザーメン

…ぴゅっぴゅ出してくださいよ…。

(中・近・囁き)

先輩のつよつよ精子…

バカビッチ女の

まんこにぶっ放して…

ちんぼのイライラ

…とっちゃいましょうねえ…？

(先輩の腰が浮き、射精寸前の圧)

ほーら出せ…ほーら出せ…。

先輩ちんぼ…

射精…しちゃ——えええええ！

(中・近・腰を震わせながら)

んんふおお！

ああゝ

…ピクピク…ちんぼ…出てる…。

精子

ぴゅっ、ぴゅっ…ぴゅっぴゅ…

めっちゃ

…出てるっす…先輩…。

(白目がちに笑い混じりで)

ふふっ…なんすか

そのとろけ顔…

そーんなに

ちんちん

気持ちよかったんすかあ…？

せーんばい…。

(先輩の腰にそっと手を添えて)
ちんぼ…全部しぼられて…
まだ小刻みに痙攣してる…
かわいいっすねえ…ふっふ。

(やや左・密着 軽く息を整えながら)
じゃーあ…まーた、
ちんぼイライラしたら――

(少し前のめりで甘く)
自分が抜きに来てあげますから…

(胸を張り、明るく笑う感じで)
ふふ

自分、現場での“オナホ係”の仕事…
しっかりやりますから。

(中・近・軽くウインクするように)
まーた

…よんでくださいね、先輩…

(トラック④)

(中・中・だるそうに息を吐きながら)
いやー

マジで申し訳ないっす先輩。

昨日、
現場の人たちに呼び出されて、
一晚中…おちんぼの抜き係、
させられてきたんっすよ？

(中・中・軽く笑い混じりに)
ええ、
もちろんゴムはしてましたけど…

久々の乱交プレイで、
肉便器オナホ役やって、

もう

…穴という穴、全部使われちゃいました。

一発ちんぽ抜いたら、
はい次、はい次って、
流れ作業みたいに
おちんぽ運ばれてきて、
そのまま繰り返し
レイプさせられるんすよ？

あれ、

もう工場ラインより効率いいすね、マジで。

みんな、

現場作業員で

フィジカルつよつよだから、

一発一発がめっちゃ濃いセックスなんすよ。

ちんぽの復活も早くて、
おまんこ一つの穴じゃ足りなくて、
途中から太ももとか腰とか、
いろんな場所に
ちんぽ押し当てられて…

いやー

うちの身体、マジで酷使されました。

（やや近・少し甘ったるい調子）
だから、

先輩…遅刻したの、

ちよつとくらい多めに許してほしいなーって…
思ってたんですけど――

(中・中・ビクツとした声)
いたっ！

普通に叩かれた…っ。

(中・中)
ケツ出せって言われて、
遅刻したの、
叱られちゃうんすね…。

(中・中・腰をくねらせながら)
ほーら
先輩、すいませんっす。

ノーパンで、
お尻上げて、
フリフリしながら謝りますから、
許してくださいーい？

(やや近・甘噛みするように)
昨日セックスいっぱいして、
グーグー寝て、
現場の仕事、
午前中サボって
…ほんと、ごめんなさーい。

(中・中・尻を突き出して)
ほら
…ちゃんとお仕置きしていいっすよ。

このだらしないビッチ尻、
先輩の手形で
真っ赤になるくらい叩いて、
ちゃんと
…“反省”させてくださいっす。

(中・近 尻たたきされる)

んほ！んほ！

んほーーー

おお、ヤバ…っ。

おお…お尻、叩かれてる…っ。

バツチン、バツチンッ…！

(中・中・甘い息漏れ)

ああ…めっちゃ、

手のひらの

“もみじマーク”付くくらい、
キッツいの入れられて…

完全に

お仕置きモードじゃないっすか…っ。

オホ…オホ…っ。

(やや右・近・少し半泣きで)

ヤバ、先輩…っ。

右尻、ちょっと苦手なんで…

逆のほう叩いてください——
いッ…！！

(中・近・強めの打撃音イメージ)

おお…っ！

逆…めっちゃ叩かれて…っ！

手のひらのもみじマーク、

こっち側にもクツキリ付いちゃって…

やっぱ、先輩の力…普通に強…っ。

(中・近・腰が抜けそうに震えながら)

そうやってお尻…

思いつきりバツチン、バツチン叩かれたら…

自分…マゾじゃないのに…

子宮うずうずして…

おまんこ、じわじわ…

めっちゃ濡れてきちゃうじゃないっすか…。

(中・中・困惑と快楽の混ざった声)

そ、そんな風にお尻叩きで…

自分のこと

…喜ばせちゃダメっすよ…。

叱られてるのに

…身体が勝手に…反応して…。

(中・中・連打の音をイメージして)

あ、ああ

…ヤバ、ヤバ、ヤバ…っ。

反省しろ、反省しろって…

同じところ、

バッチンッ、バッチンッ、

連打されると…っ、

マジでイッ…イッちゃ…い、ます…っ。

(やや左・中・ガクガク声)

ああ…反省しろ、このクソビッチ女…

って…言われて…

先輩が…ああ…ズボンのベルト…

カチャ、カチャ…って鳴らして下ろして…

おちんぼ…出ちゃってる…。

(中・中・息を呑むように)

もしかして

…やっちゃうんすか…？

今、お尻叩かれたせいで…

ドM心みたいな変なスイッチ入って…

ヌレヌレになっちゃってる…

このスケベなおまんこ…。

(中・近・背後から手を掴まれたようなニュアンス)
バックから…チンハメして…
そのまま中出し…
びゅっ…びゅっ…って…
しちゃうんすか…先輩…？

(中・密着・囁くように)
こんなの…叱られてるのに…
気持ちよくなりすぎて…
自分…おかしくなっちゃいますよ…。

(中・近・呆れたように笑いながら)
ええ？

「こんな汚いビッチまんこで
ザーメン抜くのやだから、
こっちでやってやるよ——」って…

言ってますけど、先輩、
そっちのほうが…絶対汚いっすよ？

(中・中・尻をすぼめるような息混じり)
自分の尻穴なんか…
そんなガチ勃起してる
怒張ちんぼ入れたら、
さすがに…おちんぼのほうが
汚くなっちゃいますって…マジで。

(中・近・びくつと肩を跳ねさせて)
うるさい、

このバカオナホ——っって言われて…

ああん…っ、バックから…
アナルに、ちんぼ…入れられちゃ…うっ！

(中・近・尻奥を貫かれた衝撃で震えて)
んぎいいいい

シリ穴くくくくく!

ああ…ヤバ、ヤバ…。

自分、

お尻の経験…そんなにないつす…。

こんなデッカいちんぽ…

ケツ穴にハメハメされたの…

ほんとに…初めてなんすから…っ。

(中・中・腰が跳ねるように)

そ、そんな風に

…っ、ヤバ、ヤバ、ヤバ…

ズボズボ、ズボズボ、ズボズボ…

動かさないで…くさきってば…っ。

(やや左・近・涙声混じり)

ヤッバ…デッカいちんぽ…

ケツ穴にズボつけられて…

おまんこ違う…変な快感で…

ズボられてる…っ。

(中・近・荒い息を漏らしながら)

生ちんぽ…っ、

ケツ穴にバックから出し入れされて…

オホ、オホ…言いながら…

お尻いじめられて…

折檻させられちゃってる…。

（中・近・震え声）

ヤバイ…ヤバイ…っ。

先輩、許して…そっち…ダメ…っ。

（中・中・泣き笑いの声）

普段、おまんこで

出し入れされてるビッチ女でも…

ケツ穴は弱いんすから…っ。

（中・近・ベッドを掴む音が聞こえる感じで）
そんな風に

…ドスケベに…

パンパンパンパン…

ああん

…ケツにちんぽ叩きつけるみたいに…

ドスケベな腰振りされたら…
自分

…マジで…おかしくなっちゃうって…。

（やや右・近・泣き入りながら）

ああ…ヤバ…。

ケツ穴で犯されてるの…怖い…っ。

おまんこ違って…

おちんぼ出し入れするための

穴じゃ…ないから…。

（中・近・快楽と痛みが混ざった息）

ああん…気持ちよ…

ちよつとの痛みがあって…

尻穴…ああん…壊れちゃう…っ。

(中・近・必死にしがみつく調子で)
先輩、先輩…もう無理っす…。

もう…ケツ穴…許してください…。

(中・密着・とろけた声で)
おちんぽ

…ああん…射精していいっすから…

ケツ穴の奥で…先輩のザーメン…
思いつきり…ぶちまけていいから…
お尻セックスでのお仕置き…
もう…勘弁して…っ。

(中・近・金玉が跳ねる音を想起させるトーン)
出る、出る、出る…っ。

先輩のお仕置きちんぽ金玉…
竿から…ザーメン…思いつきり…
びゅっ、びゅっ…して…
尻穴の奥に…先輩のDNA…
吐き捨てちゃう…っ。

(やや左・近・絶頂の崩れ声)
イク、イク…っ、
ザーメン…で、りゅっ…！

(中・近・震えながら息を吐き出すように)
おお…っ、

尻穴の奥に…
びゅっ、びゅっ…白いザーメン…
いーっぱい…流し込まれちゃった…っ。

(中・近・ぞくつと震える声)
お尻の穴に…ザーメン捨てられて…
ああ…自分も…出された瞬間に…

イっちゃいました…っ。

(やや左・近・半泣きの甘い声)
な、何すか…っ、

もう他の男とセックスするな…なんて…
なんで…そんなこと言うんすか…？

自分

…それ以外…できることないんで…
しょうがない…じゃないっすか…。

(中・近・息を呑むように)
え…？

このちんぼだけ…使う…
専用穴になれって…。

(中・密着・戸惑いところけ声の混ざるトーン)
も、もう…

そんなこと言われたら…
まるで…自分…
彼女みたいじゃないっすか…。

(中・近・尻をキュツとすぼめる息)
お尻ん中…先輩のザーメンで…
ぽこぽこ…あったかくて…
なんか…ちよつと…

嬉しくなっちゃってる自分が…
めっちゃ…バカみたいじゃないっすか…。

(トラック⑤)
(やや右・近)

ふー…ああー、そうっすねえ。
ぶっちゃけ、クソつまんなかったっす。

(少し肩落としながら歩く足音)
女の子の、

こんなフリフリした服着せられて、
高いレストランで、

よく分かんない前菜出されて、
綺麗な夜景の街並み、ゆっくり歩いて…

…いや、マジで面白くないっす！

(苦笑まじりに)
自分、

昔からこういうのダメなんすよねー。

体動かしてないとソワソワしちゃうっていうか、
ボウリングとか、
バッティングセンターとか、

そういうのでよかったんすけど、ふふっ。

なんか…

先輩が一生懸命考えてくれたのは
分かるから、

逆に申し訳なくなってきた…

マジでお金使わせちゃって…
すいませんっす。

(歩みを止めて、先輩の顔を覗き込むように)
で、なんすか？

ホテル…予約してたから入るぞって…

ふっ

…ふふっ、

そっち目的だったんすか？

そっちだったら、お役に立てますよ

いや、

もう、先輩、ほんと素直じゃないんですから。

だったらさ、始めから

“抱きてえ”って

言ってくればよかったのに。

(近づいて、服の裾を軽く引く張る)

自分のこと抱きたいんだったら、ふふっ…

いつでもできますから。

こんな回りくどいデートしなくても、

自分、先輩に抱かれるの…

嫌じゃないっすよ？

(やや左・密着 さきさき)

さあ、ホテル行きましよ

(中・近)

(ベッドに押し倒され、シートがくしゃつと鳴る)

ヤッバ…な、何すか先輩…

ちんぽ、

めっちゃガチ勃起してんじゃないっすか…。

(息を吸い込むように)

自分のこと、

こうしてベッドに押し倒して…

今から、その…ガチガチのおちんぽ、

生で使うつもりなんすか…？

ちょ、ちょっと待ってくださいよ…

ほんとに今日、危ない日なんすから…

生でしても…別に、自分はいっすけど…

出すときは、

絶対に外でお願いしますよ…？

（小声で、照れ気味に）

先輩の言いつけ守って、

最近、他の男と…

ほんつとに一切セックスしてないんすよ。ふふっ。

だから、

自分のまんこ使うの…久々で…

あんまり乱暴にしないでくださいね…？

壊れちゃうっすよ…。

（やや右・近、腰を押さえられて）

ヤッバ…デッカ…っ！

ちんぽが、

まんこの入り口に…ズリ…ズリ…って…

どんな角度で突っ込んだら

一番自分がイくか、

先輩、ちんぽで品定めしてる…。

（ぞくつと震える息）

あ…ああ…デッカい…

デッカいちんぽ…

おまんこに…入ってくる…入ってくる…。

んほおお

デカちんぽそうにゆううう！

（生挿入の湿った音・腰が沈む気配）

おおっっ…やっぱ…

生ちんぽ…マジで効く…っ！

(背中が反り、指がシーツを掴む)

おまんこ

…自分の意思じゃなくて

勝手にキュンキュンして…

先輩のちんぽ

…迎えにいつちやつてる…。

(中・近)

(腰を掴まれ、揺られるたびシーツがきゅっ…と鳴る)
最近、

おちんぽ出し入れしてなかったから…

おまんこ、マジで喜んで…

このちんぽのこと

…ほんとに好きになっちゃう…。

(喉が震える)

オホ、オホ…や、ヤバ…っ。

デカいちんぽで…

まんこ、

気持ちよく…ズリ、ズリ…されると…

おまんこ、とろけちゃう…っ。

(太ももを震わせながら)

こーんなデッカいちんぽ…

おまんこでスケベに出し入れされたら…

おマン汁、

びゅっ、びゅっ…って…

勝手にお漏らししながら…

デカちんぽにおまんこ、とろけさせられて…

もう…このちんぽしか使えない…

ビッチ穴になっちゃう…っ。

(やや右・密着)

(先輩の胸に指を食い込ませて必死に支える)
せ、先輩…っ

一回…ちんぽ止めてください…っ。

こんな気持ちいいちんぽで…

これ以上、出し入れされたら…

マジでおかしくなっちゃう…。

自分…普段となんか違うっす…。

変なおちんぽ入れられてる

“便器穴”じゃなくて…

恋人と

…セックスしてるみたいな…

そんな気持ちになって…

おまんこ、勘違いしちゃいますから…

一回…止めて…ください…。

(先輩の息が耳にかかる)

ああ…やだ、やだ…っ。

“俺専用のまんこになれ”

“彼女にしてやる”

“他の男でまんこ二度と使わせない”

“専用オナホにしてやるから

さっさとまんこ壊れてイキ狂えよ”って…

そ、

そんな…彼女なんて…ダメっすよ…。

自分、

今まで誰とも付き合ったことなかったのに…

そんなこと言われたら…本気で勘違いして…。

(脚がビクツと跳ねる)

おまんこ…バカになって…

このちんぽに

…媚びてきちゃいますから…

そ、そんな…勘違いさせるようなこと…
言っちゃダメ…っすよ…。

(中・近、腰が止まらず揺れる)

ああ…おちんぽが…

ああ…おちんぽが…っ…

専用お便器…

もっ…もっ…ちんぽ締め付けて…

“専用穴になれ”って…

まんこのこと…舐けてきちゃう…っ。

(ちんぽが奥に当たる湿った音)

あっ…イク、イク、イク…っ！

おまんこ…独占される嬉しさと…

知らない感情で…

おまんこ…イっちゃうっ…！

(背中が跳ね、白目気味の喘ぎ)

おお…っ！

イってるっ…イってる…っ！

ちんぽ…ギンギン締め付けて…

イっちゃってるのに…

オホ…オホ…オホ…！

(先輩が腰を止めず、さらに奥へ)
イってるまんこ…

このちんぽ…容赦なく…

ズボッ、ズボッ…っ…

奥まで…突きつけてくる…っ。

(完全にとろけた声で)

ああ〜…っ…

もう…無理…

壊れちゃう…先輩のちんぽで…

おまんこ…全部…壊されちゃう…っ。

(中・近)

(腰を押さえられ、ぐちゅ…ぐちゅ…と奥まで突き上げられる)
い、

今いったおまんこ…壊れまんこになって…

もう、形…ふにやふにやで…

おちんぽで、とろけちゃって…

壊れちゃってるのに…

ちんぽ…ぜんっぜん許してくれない…っ。

(涙混じりの声)

ああヤダ、ヤダ…っ。

ほんとにやめて…許して…。

こんなの…知らない…。

こんなおセックス…知らないの…。

(先輩の腰が止まらず、奥をえぐるように)

こんな

…でっかくて…強いちんぽで…

おまんこ…何度も、何度も、貫かれたら…

“

しあわせおまんこになっちゃって…

勝手に…全部負けちゃって…

おまんこ…壊れちゃう…っ…。

(中・近、声が震え、息が詰まる)

ヤダ…許して…ほんとに無理…っ。

お精子…お精子、今、出されたら…

おまんこが絶対

…壊れちゃう…っ！

このちんぽでしか

…おセックスできない…

専用穴になっちゃう…から…

射精…許してえ…っ…ほんとに…。

（先輩の腰がさらに深く沈む）

嫌っ、嫌っ、やだ、やだくっ。

中出し…やめて…！

おまんこ…許して…許して…。

（耳元に先輩の息が触れ、言葉が刺さる）

デカちんぽが…

“専用穴になれ”

“中出ししたら、しっかり孕めよ”って…

言うから…っ…。

（腰が思わず浮く）

お子宮…どんどん…

ちんぽのほうへ…下ろされて…

勝手に…媚びて…

入口の子宮の穴で…

おちんぼザーメン…欲しくなっちゃってる…っ。

（脚がガクガク震える）

ああ…今、この状態で…

子宮に中出しされたら…

落ちちやう…落ちちやう…っ…。

（先輩の竿の根元が脈打つ音、粘膜が吸い付く音）

デカいちんぽ…射精準備…終わってる…。

金玉…上がって…

おまんこ…内側から叩かれて…

中出しザーメンの…

カウントダウン…

はじまっちゃう…っ…。

(やや左・密着)

(先輩の胸に押しつけられ、耳元で熱い息が触れる)

さーん…っ…おお…っ…。

デカデカちんぽ…おまんこに…

ズボツ、ズボツ…って出し入れされながら…

“孕め、孕め”って…

繰り返し…おまんこに…

ちんぽで命令…送ってきてる…っ…。

(先輩の腰が深く沈み込む／粘膜が吸い付く濡れ音)
にーい…っ…。

ああ…自分のおまんこ…

もう、このちんぽ…専用穴にしたがつて…

ザーメン…絞るために…

キューツ、キューツ、キューツ、キューツ…

根元から…まんこ肉で…全部…包み込んで…

世界で一番気持ちいい…お射精に備えてる…っ…。

自分のおまんこ…ちんぽのために…勝手に動いてる…。

(腰が引き寄せられ、内部がきゅうつとすぼまる音)
いーち…っ…。

ああ…お金玉…ピクツ、ピクツ…って痙攣して…

ザーメン…上がってきて…

“出すぞ、出すぞ”って…

おまんこ…子宮に…

射精の命令…来ちゃってる…っ…。

（先輩の熱が限界まで高まる）

デカくて…イライラの…おちんぽで…

思いっきり…びゅっ、びゅっ…って…

射精されちゃったら…

自分…全部…壊れちゃう…

ほんとに…ほんとに…壊れちゃう…っ。

（先輩の腰が深く刺さり込む／限界の沈み込み）

ゼロ、ゼロ、ゼロ…っ…！

おまんこ…こわれ、りゅっ…！…！

（爆発するような中出し音／温かい液体が奥に叩きつけられる）

おお…っ！

出てる、出てる、出てるう…っ！

大量のザーメン

…子宮に…ドクッ、ドクッ…って

流し込まれて…

全部

…全部…わかんなくなっ…

もっと

…もっともっと

…バカになっちゃう…っ…！

（体をのけ反らせ、脚が震え、何度も痙攣）

おお…っ、

中出しされながら…

連続

…ピクピク…ピクッピクッ…イキして…

あたま…あたま…ぶっ壊れちゃった…っ…
先輩のザーメンで…

ぜんぶ…壊されちゃったあ…。

(中・近)

(まだ息が荒いまま、先輩の胸に指を食い込ませて)
せんばい

…きしゅ…きしゅ…。

恋人専用オナホにしてくれるんだったら…
自分の、

この…イキ倒れて…白目むいてる…

ドスケベビッチのアクメ顔に…

思いつきり…きしゅしてほしい…っ。

(中・密着)

(頬を掴まれ、顔を上に向けられる)

おおく…“不細工なエロ顔だな”…って…

そんなこと言われながら…

先輩のドスケベなキス…ぶち込まれて…

全部…全部…溶けちゃう…

溶けちゃう…おおく…っ。

(キスフェラ 10秒)

(中・近)

(身体がビクつき、内腿をすり寄せながら)

…なんすか…。

確かに

うれション

…しちやってますよ…自分…。

先輩にあんなスケベなキスされちゃったら…
おまんこから…チヨロ…チヨロ…って…

壊れまんこ、

勝手にお漏らしして…

そんなの

…しょうがないじゃないっすか…。

(少し震えた声で)

先輩…さっき言ったの…

本当に…本当なんすか…？

恋人にしてくれる…なんて…

あれ…嘘じゃない…？っすよね…？

(そっと先輩の胸に額を押しつけて)

じゃーあ…

これから自分…

先輩のちんぼしか使わない…

専用穴になりますから…

だから…自分のこと…

簡単に…捨てちゃ…ダメっすよ…？

(中・近／甘く、ゆっくり)

先輩のこと…

めっちゃ…幸せにしてやりますから…。

中卒だって…

頑張ればできるって…

ちゃんと見せてやりますからね…

せーんばい♡